

高周波デバイス検査用
狭ピッチ対応「短尺プローブ」製品化

株式会社 ヨ コ オ
東京都北区滝野川 7-5-11
TEL:03-3916-3111(代表)

■要 旨

(株)ヨコオは、高周波デバイス検査市場をターゲットとする、「短尺プローブ」の狭ピッチ対応製品3種類をこのほど開発、製品化しました。

今回開発した「短尺プローブ」は、0.5mmピッチ、0.4mmピッチ、0.3mmピッチにそれぞれ対応した製品シリーズで、今春より市場投入する計画です。

■市場ニーズと製品概要

今後、次世代携帯端末、衛星通信、光デバイス、車載レーダーなどの分野で高周波デバイスの需要増が予想されていますが、これらに搭載されるデバイスは高速・多機能化が進んでいることから、デバイスの検査に用いられるプローブは、高周波検査に対応した性能を備えていることが強く求められています。

当社ではこうしたニーズに応えるため、より狭ピッチで高周波検査が可能な短尺タイププローブの開発を進め、今回の製品化に至りました。今回開発した「短尺プローブ」を使用することで、デバイス単体で実使用周波数での検査が可能となり、検査品質を向上させることができます。

また、高周波デバイスの分野では、搭載される機器の小型化に伴い、WLCSP化が進んでおり、ウエハレベルでの高周波検査ニーズが高まってきていますが、高周波検査が可能な前工程検査用プローブカードはランニングコストが高く、またメンテナンスも容易ではないことなどが、採用上のネックとなっています。当狭ピッチ対応の「短尺プローブ」は前工程検査用プローブカードへの展開も可能であることから、当製品を使用することで、後工程検査用ソケットを使用する場合と同程度のコスト、メンテナンス性を確保しつつ、ウエハレベルの検査が可能になるというメリットが得られます。

■新製品の主要仕様

狭ピッチ対応「短尺プローブ」の主要仕様は以下の通りです。

	0.3mmピッチ用	0.4mmピッチ用	0.5mmピッチ用
使用長	1.8mm		1.5mm
挿入損失	0.5dB@12GHz		0.5dB@16GHz
反射損失	15dB@12GHz		15dB@16GHz

★本件に関するお問い合わせ先
CTC事業部
TEL:03-3916-3116

以上